



令和4年度 福井市越廼小学校スクールプラン

学校教育目標

豊かな心を持ち たくましく とともに生きる子の育成

《福井市学校教育目標・方針》

- ◇郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成
- ◇学びをつなぐ 未来をつなげる

《保護者・地域・教師の願い》

- ◇生活習慣や学習規律が確立した子
- ◇夢や希望を持ち、実現に向けて行動できる子
- ◇主体的に学び、自ら課題を解決できる子

めざす児童像

- やさしく (思いやりのある子)
- かしく (自ら進んで学ぶ子)
- たくましく (心身ともに健康な子)

【越廼中学校区教育テーマ】

「地域に誇りを持ち、世界にたくましくはばたく越廼っ子の育成」

【本校研究テーマ】

意欲的に学び合う児童の育成
—小規模・少人数を生かした教育活動の充実—

【やさしく:豊かな人間性】

◎生命や人権を尊重し、認め・助け・協力し合う仲間づくり

- ・毎日安心して登校できるよう、教育活動全体を通して生命尊重や相手を思いやる態度を養うと共に、いじめ防止に向けた取組を行う。
- ・特別支援教育の充実に努め、全教員で共通理解を図りながら校内での組織的な支援体制を確立する。

◎継続実践による非認知能力の向上

- ・低学年「一人で歩く」、中学年「みんなと歩く」、高学年「力の限り歩く」を意識して継続して取り組む個人目標を決め実行する。
- ・「越廼っ子」児童日記と担任の交流から確かな信頼関係を築く。

- ・友だちとの関係が良く、学校へ通うのが楽しい。 児童アンケート95%
- ・個人目標「続ける努力輝く未来」を実行できた。 児童実態90%以上
- ・充実した学校生活を送り自信をつけさせている。 地域評価90%

【かしく:自ら学ぶ確かな学力】

◎間接指導が、より豊かな学びの場となることをめざした複式授業の充実

- ・学習リーダーを中心とした「ガイド学習」を進め、児童同士が相互に関わり合う授業展開を工夫することで主体的に学ぶ力を高める。
- ・少人数の特性を生かして個に応じた最適な支援を行う中で「楽しいわかる・できる」授業づくりを推進し学力の向上を図る。

◎朝読書の推進による読書習慣定着

◎表現する場の充実

- ・全校の場での全員一発表

- ・授業で学ぶのは楽しい。 児童アンケート95%
- ・思考を深める授業づくり 職員アンケート100%
- ・年間50冊以上の本を読んだ。 読書調査100%

【たくましく:健やかな心と体】

◎健康でたくましい心と体の育成

- ・学校周辺の地形を生かした業間運動や園小連携で行うマラソン大会、なわとび、持久跳び等を通して、体力向上を図る。

◎将来の夢やその実現への目標など、生き方を学ぶ教育活動の推進

- ・発達段階に応じたキャリア教育を推進し、学校行事や体験活動の他教育講演会や「ようこそ先輩」等職業観形成の機会を設定し、将来への夢や希望を持つ児童を育てる
- ・気がかりな児童の情報を共有し早期に組織的に対応することで、長期欠席を未然に防止する。

- ・短・長距離走の記録が向上した。 向上率100%
- ・終礼時の児童情報交換 実施率100%
- ・将来の夢やめざす目標がある。 児童アンケート80%以上

【ともに生きる:地域に学ぶ】

◎地域素材の活用と地域の方々との交流活動の推進

- ・越廼の人・自然・歴史・文化・行事との関わりから、多面的多角的な学びを生かし、ふるさとを愛する心を育てる。その中で地域に開かれ、地域と共に歩む学校づくりをめざす。

◎自らを守る安全教育の推進

- ・家庭との連携や地域との情報交換を密に行い、安心・安全な学校づくりに継続的に取り組む。
- ・「越廼スマートル」を活用し、我が家のルールを親子で共に考え、守る。

- ・地域のことを学ぶことは楽しく、郷土を大切にしたい。 児童アンケート95%以上
- ・児童は地域での活動がんばっている。 地域評価90%以上
- ・スマートルを学校と家庭で連携し守った 保護者アンケート80%以上

【業務改善のための取組】

- ・ITC活用による業務改善…会議の時間短縮と事務の効率化促進
- ・学校行事への組織的運営と複数担当による負担軽減
- ・定時退勤日と業務推進日の積極的活用
- ・長期休業中の年休連続取得
- ・PTA、地域行事参加時の代休(遅出・早退)
- ・育休復帰教員の育児両立支援